



迫真の演技を見せる出演者=浜松市中区の静岡文化芸術大

靈の表現 迫真演技

静岡文化芸術大で SPAAC俳優出演
パフォーマンス

浜松市中区の静岡文化芸術大は18日夜、県舞台芸術センター（SPAC）との連携事業として、同センターの俳優らによるパフォーマンスと海外の作家らをパネリストに招いたシンポジウムを同大で開いた。

「エントラNSTII」と題したパフォーマンスでは、目に見えない

靈の存在を、人間を通じて描くことをテーマにした。せりふがなく、出演者は表情や体の動きのみの迫真演技でさまざまな時代、人種、階級の靈を表現した。

マニーズムについて発表された。マニーズムは学生が文化イベントのマネジメントを学ぶ目的で毎年連携事業は学生が文化イベントのマネジメントを学ぶ目的で毎年開催している。

マニーズムは「シャーマニズム」
トランス、亡魂、生き
靈、治療—アジア文化
圏における亡魂の表